

バイクの日・淡路島3警察署合同交通安全パレード出発式



1989年、政府総務庁（現内閣府）交通安全対策本部が交通事故撲滅を目的として、8月19日をバイクの日に制定しました。

そのバイクの日に先立つこと1日前の8月18日（金）、洲本警察署、淡路警察署、南あわじ警察署は、イオンスタイル洲本にて、二輪車による交通事故防止啓発のため、合同交通安全パレード出発式を催しました。

当日は交通機動隊と、一般ライダーの有志を加えた約20台のバイクで洲本市安乎町にあるオートバイ神社までパレードを行いました。

パレード出発前には、洲本市立青雲中学校プラスバンド部の皆さんが素晴らしい演奏で会場の雰囲気盛り上げてくださったほか、淡路共正陸運株式会社様のラッピングトラックの展示、株式会社セリオ様による電動車いす乗車体験、県警本部交通企画課による歩行者教育シミュレーターによる交通安全教室も併せて実施され、市民の皆様幅広く交通事故防止について呼び掛けることができました。

二輪車を運転される方は、二輪車が転倒する乗り物であることを再認識していただき

- ヘルメットの正しい着用とプロテクターの着用
- 安全な速度で走行する

などして、安全運転に努めてください！



①青雲中学校プラスバンド部による演奏



②パレード出発式の様子



③八木署長による出発式挨拶



④パレード走行の様子



⑤歩行者教育シミュレーター体験